

柑芦会 本部 ニュース

第5号 2019.11.12



wakayama
univ.

国立大学法人
和歌山大学

—そして ここから—



1. 支部情報

和歌山大学同窓会姫路支部総会 実施さる

2019年11月2日(土) 11:00~

姫路支部 支部長(経大25期) 毛利恵行

令和1年度、姫路支部は総会を駅近のホテル日航姫路、中国料理店「桃李」にて開催いたしました。柑芦会事務局より浦様はじめ大阪支部・神戸支部そして岡山支部より計4名のご来賓と支部会員22名の参加を得て、対昨年度3割増の出席者で行うことができました。

姫路支部は経済学部のみに限定した総会ではなく数年前より「オール和歌山大学」という位置づけで「和歌山大学同窓会姫路支部」として総会を開催しております。今年は叶わなかったのですが、昨年度は経済学部・教育学部・システム工学部・観光学部の4学部そろい踏みができました。

今年度は総会前に支部会員(長永利男氏)による講演会「爽快ランニング(走快)の勧め」で積極的な生き方の紹介があり、大いに勇気をもらいました。その後、和歌山大学の伊東学長による70周年記念事業の説明動画が流され、母校の置かれている厳しい状況が訴えられました。(ご寄付も頼みます。)

そしてお楽しみの懇親会では、初参加の会員はじめ久しぶり参加の会員およびどうしても喋りたい会員のショートスピーチで場は和やかに予定時間をオーバーしてしまいました。

皆さん、また来年も来てね!



2. 支部活性化取組

神戸支部

ブロック制について・・・支部活動活性化のために

神戸支部 支部長 平林義康（大20期）

神戸支部では、会員相互の情報交換を密にするためにメーリングリストを立ち上げたり、勉強会メンバーだけで実施していた新年会を支部全体の新年会にしたりして、支部活動の活性化を図ってきました。

このような中で更に支部活動の活性化を進めるために、2016年10月にブロック制を導入しましたが、制度導入に至った経緯を始めとして制度の目的、導入による効果等を以下に記したいと思います。

まず、2016年春に登録会員908名（当時）全員に対して柑芦会活動に対する意識調査を実施しました。その結果、柑芦会活動に積極的あるいは機会があれば参加するとの回答を119名（13%）の会員から得ることが出来ました。そこで、この119名の方々にいかにして支部活動に関わって頂くかとの議論を行った結果、神戸支部を21の地区（神戸市は区単位、その他地域は市単位）にブロック割りし、そこに119人の中から支部活動の中心となる正・副ブロック長を選任させて頂こうということになりました。

そして、同年9月に第1回目の神戸支部活性化推進プロジェクトの会合を開催しました。ここには、選任した正副ブロック長の内、約半数の18人にご参加頂き以下のことを確認させて頂きました。

1. ブロック制度導入の目的

- ①和歌山大学経済学部卒業というご縁を大切に、卒業後も同窓のよしみで交流を深め人生を豊かにする。
- ②ブロック単位で、同窓生同士が交流を密にして日常のお付き合いができるようにする。
- ③大学および柑芦会本部からの色々な情報を各ブロック長・副ブロック長のご協力を得て神戸支部会員全員が共有できるようにする。
(従来は、少数のメンバーによって柑芦誌の発送、本部情報の発信、総会・新年会等の企画運営を行っており、メンバーの負担が大きいとともに、会員全員に対してのアプローチが出来かねていた。)

2. ブロック長、副ブロック長の役割

- ①支部事務局からの情報伝達、柑芦誌・柑芦ニュースの発送、総会・新年会への参加勧誘、等々。
- ②ブロック内の親睦推進（食事会、お花見会、趣味の会、etc.）
- ③ブロック内会員へのアプローチの方法を検討し推進
(電話、メール、直接訪問、etc.)

このようにしてブロック制がスタートしましたが、この年の支部総会にその

効果が早速あらわれました。11月に開催された支部総会では近年では最多の43名の方々の出席を得ることが出来ましたし、その後も毎年40名以上の会員の参加を得ております。

また、ブロック内での交流も行われるようになり、毎年春には近隣のブロックとの合同お花見会が開催されたり、食事会（飲み会）も開催されたりしております。更に、何十年来同じ町内でお向かいさんとしてお付き合いしていた方が、この度初めて同窓であることがわかったというような楽しいエピソードも報告されています。

神戸支部としては、ブロック制の導入によってより多くの会員に柑芦会活動に参加して頂けるようになってきたと考えておりますが、活動が必ずしも活発でないブロックへの挺入れ等、更に様々な工夫をしていきたいと思っております。



神戸支部 支部長 平林義康さん

岡山支部

岡山支部活動報告

岡山支部長 真下義則

I.実績

1.支部再建の集い

- ・2019.3.23 倉敷駅傍の喫茶店にて、9人参集（参加率4.3%）。
- ・趣味、好きなことを中心に楽しくやることで一致。

2.文化講座

- ・2019.9.21 倉敷公民館にて、13人参集（参加率6.2%）
- ・「紀州の古代史」をテーマに、大阪在住の古代史に詳しい会員（15期）を招いて講演・質疑応答し、当時の紀氏、葛城氏の役割が判った。

II.今後の確定予定

- ・2020.2.22 第2回文化講座を岡山国際交流センターにて実施。
- ・「日本の公的年金制度」をテーマに、岡山在住の一級ファイナンシャルプランナー（25期）に講演願い、質疑応答する。

以上

◆編集事務局より◆

大学設立70周年記念事業に関する伊東学長のメッセージです。和歌山大学の将来ビジョンが語られていますので是非ご覧ください。

本号の記事で紹介されたように、姫路支部総会では伊東学長の動画が放映されました。各支部総会あるいは各種会合等で視聴いただきたく存じます。

下記に動画のアドレスを記載いたします。（クリックしてください。）

■70周年記念事業説明動画（YouTube）

<https://youtu.be/iOhe3XovG-4>

■70周年記念事業説明動画（MP4データ／ダウンロードは2019年末まで）

<https://proself.center.wakayama-u.ac.jp/public/CF94QAYPKY-AlyABWvxtu3O5Pu3Hk>

（本部 事務局 本部ニュース担当）

<発行所>

和歌山大学経済学部同窓会

柑芦会 本部 事務局

〒540-0012 大阪市中央区谷町 4-4-17

ロイヤルタワー大阪谷町 207号

Tel:06-6941-4986 Fax:06-6947-7925

E-Mail: honbu@kourokai.com

URL : <http://www.kourokai.com/honbu/>
